

# 青森県病床数適正化推進事業費補助金について

## 1 制度概要

地域医療構想の実現に向け、病床機能再編を実施する病院や診療所に対し、減少する病床数に応じて、地域医療介護総合確保基金を活用し、給付金を交付する。

## 2 交付要件

病床機能再編計画について、地域医療構想調整会議の議論の内容及び都道府県医療審議会の意見を踏まえ、都道府県が地域医療構想の実現に向けて必要な取組であると認めたものであること。

## 3 病床機能再編計画の概要（令和7年度）

構想区域	医療機関名	病床数の見直し内容	交付予定額
津軽地域	いちろうクリニック	△6床（急性期 8床→ 2床）	6,840千円
津軽地域	吉田クリニック	△13床（急性期 16床→ 3床）	14,820千円
津軽地域	鷹揚郷腎研究所弘前病院	△19床（慢性期 109床→90床）	21,660千円
合計		△38床（急性期△19床、慢性期△19床）	43,320千円

## 4 県の考え方

いずれも地域で過剰となっている急性期機能又は慢性期機能の病床が減少するものであり、地域医療構想調整会議において合意を得ていることから、地域医療構想の実現に向けて必要な取組と考えられる。

(参考) 津軽地域における病床の状況

病床機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床等	合計
病床数(R6.6月)(a)	446	1,838	520	660	127	3,591
必要病床数 (b)	318	1,110	1,244	467		3,139
差引 (a)-(b)	128	728	△724	193	127	452